

風の子



松山市立窪田小学校

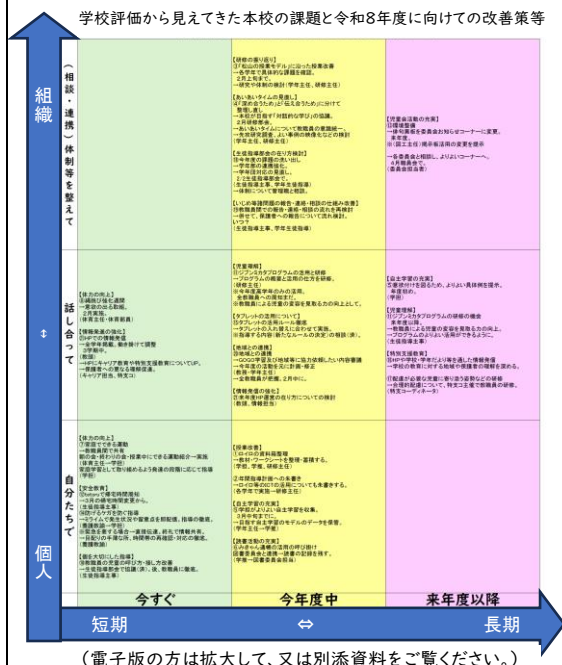
R 8. 2. 26

<https://kubota-e.esnet.ed.jp/>

学校の取組を評価する

校長 大倉 匡仁

学校評価から見えてきた本校の課題と令和8年度に向けての改善策等



保護者の皆様には、今年度も学校評価アンケートに御協力をいただきまして、誠にありがとうございました。

御提出いただいたアンケートを集計し、この度、改善策を含めた取りまとめを行いました。2月末には、地域や学校関係者の代表からなる学校評議員の方々をお招きして「学校づくり推進協議会」を開催して御審議いただきました。結果は、3月になりましたら、ホームページ等で公表いたしますので、ぜひ「令和7年度学校評価」をご覧くださいますようお願い申し上げます。今年度は、主に評価の低かった項目や自由記述欄に記載されていた御意見を基に、全教職員で課題を洗い出しました。話し合いを重ね、右図のように『いつまでに、誰が、どのように取り組むのか』を明確にし、既に具体的改善に着手しております。

例えば、『今すぐ・自分たちで取り組むもの』として、教職員が授業中に児童を呼び捨てにしたりあだ名で呼んだりしないことや、親しみがこもっていても節度ある接し方に努めることなどは、意識統一をして改善をすぐに始めています。健全育成の会で、「児童の帰宅時刻が季節によって

変わるのなら、それをきちんと保護者にも連絡すべきだ」と、地域の方からいただいた御意見を生かして、2月の終わりには電子連絡ツール(テトル)で、全家庭に送信するよう準備しています。また、中期的な計画では、『今年度中に・話し合って取り組むもの』として、タブレット端末の入替えに合わせ、活用ルールを徹底して指導できるよう、その内容(新たなルールの決定)の吟味を全教職員で行い、現在リーフレットの形にまとめており、近く児童と保護者に周知する予定です。さらに、長期的展望に立ち、『来年度以降に・体制を整えた上で取り組むもの』として、キャリア教育の充実を目指し、これまでマンネリ化していた俳句掲示を、子供たちの委員会の活動内容をお知らせする掲示板へと生まれ変わらせるよう、各担当者が検討を始めています。他にも合わせて20項目ほどの取組が、学校の独りよがりのものとなっていないかについて、前述の協議会で、しっかり検証していただいております。

学校評価の自由記述には、今年度も、学校をよりよくしようとお考えくださっている内容、学校を励ましてくださる内容など、特に教職員に対する本当にたくさんの書き込みをいただきました。「地域で教職員を育てていただく…」昔はどこでもそうであったことが、時代と共に違ってきています。しかし、我が窪田地区には、今なおその伝統が息づいており、子供たちを、そして教職員を温かく支えてくださる方々が大勢いることに感謝し、お返しをする…。それが学校評価を行う一番の意味であると強く思う今日この頃です。

クラブ活動見学

3年主任 加藤 真紀子

「どのクラブも楽しそう。来年、どのクラブに入るか迷うなあ。」「自分たちで計画して活動するなんてすごい。」「決めた！卓球クラブに入りたい。」

3年生の子供たちが楽しみにしていたクラブ活動見学でのつぶやきです。グループに分かれて、実際に活動を見せてもらったり、体験させてもらったりしました。子供たちにとって上級生が生き生きと楽しそうに活動する姿はとても魅力的です。どの子も来年度の自分の姿を想像し、期待に胸を膨らませていました。いつもは元気いっぱいの3年生ですが、見学中はとても静かに上級生の活動に見入っていました。しっかりと挨拶をしたりお礼を言ったり……。窪田小学校の先輩が一生懸命活動する姿に触れ、4月から上学年の仲間入りをする3年生の子供たちのすばらしい成長が感じられた、すてきな時間となりました。

1年生むかしあそび名人誕生



1年主任 名智 律子
先日、運動場でたこ揚げをしました。初めて経験する子もいて、自分の描いた絵柄の凧が空に揚がる様子を見て大喜びでした。12月には、地域の昔遊び名人さんと交流会を行い、こま回し、あやとり、けん玉など、いろいろな遊びを教えていただきました。フロアに設置している昔遊びコーナーは、それ以来ずっと人気で、1年生名人が続々と誕生しています。

生徒指導

生徒指導主事 高村 和希

SNS上でのトラブルやいじめに関するニュースが話題となっています。御家庭でも、SNSの使い方や投稿内容について話し合う機会をもっていただき、「困ったときは必ず大人に相談すること」をお子さんと確認してください。学校と家庭が連携しながら、子供たちを守る環境づくりを進めていきたいと考えています。

また、3月から帰宅時刻が5時30分（家に帰り着く時刻）になります。日脚が伸びてきていますが、子供たちの安全のため、御家庭でも帰宅時刻の確認をお願いします。

各学年の振り返り

1年主任 名智 律子

ぴかぴかの1年生が、きらきらに輝く1年生に成長しています。「あきのおみせやさん」では、招待した園児に優しく接する姿が見られました。先生インタビューでは、しっかりと挨拶をしたり敬語を使ったりして、礼儀正しくできていました。自分事だけではなく、友達と協力したり励まし合ったりする友情も育むことができていました。46名のキラキラがもっともっと輝くよう応援しています。

2年主任 西森 仁美

1年生を迎えての「おもちゃランド」、町の人にインタビューした「町たんけん」、地域の方に感謝の気持ちを伝えた「おもいパーティー」、グループで練習した「できるようになったこと発表会」。様々な場面で2年生に成長を感じます。学年目標の「かっこいい2年生」がすすく育っています。来年は中学年の仲間入りです。素直で優しい気持ちを大切にして進級してください。

3年主任 加藤 真紀子

毎日、たくさんの笑顔と元気な声がフロアいっぱいにあふれています。「分かった。」「できた。」を全身で楽しんだ3年生。新しい教科の学習にも目を輝かせて取り組みました。総合的な学習の時間では、窪田の誇れる歴史や人の温かさを改めて実感し、ますます窪田が好きになりました。これからも人が好き!窪田が好き!そんなみなさんの笑顔がますます輝きますように!

4年主任 高村 和希

障がいのある方やお年寄りの方との交流を通して、相手の立場や考えを尊重すること、共に支え合って生きることの大切さを学びました。その気付きは日常の学校生活にも表れ、友達への関わり方や言葉遣いに優しさが広がっています。来年度は高学年として、今年培った思いやりを更に大切に、周囲に温かさを届けられる存在へと成長してくれることを願っています。

5年主任 高野 奈美

高学年として、学校のために委員会活動等で活躍する姿が増えてきた5年生。連合音楽会や6年生を送る会の準備などの活動において、学年目標の「Go(5) for it!」のとおり、様々な〇〇のために自分たちで考え、行動しようと努力する姿に更なる成長を感じています。仲間と共に協力しながら、最高学年として、窪田っ子みんなを引っ張っていってくれることを期待しています。

6年主任 東 和浩

埴輪づくりでは、地域の多くの方々に支えられていることに改めて気付き、それが感謝の気持ちへと高まっています。縦割り班や通学班など、様々な場面で先頭に立ってきた6年生。運動会でも自分たちにできることを考え、協力して取り組んできました。学び舎を巣立つその日まで、しっかりやり遂げてくれることでしょう。この1年間の経験を生かし、中学校でも大きく羽ばたいてほしいと思います。

たんぽぽ担任 藤本 浩平



2月9日のときめき学習発表会では、音響のトラブルにも動じず臨機応変に対応し、堂々と演技することができました。客席からの大きな拍手や声援が、子供たちの表現する楽しさや自信へとつながりました。「ぴかぴか個性たんぽぽパワー」の学級目標の下、何事にもあきらめず挑戦し、一步一步、確かな成長を感じた1年間でした。これからも子供たちの個性がぴかぴかと輝くことを願っています。

＜編集後記＞ 2月の大雪の朝、道路は滑りやすく、気を付けながらの登校となりました。一方、運動場は一面の雪化粧。真っ白な世界に向かって、子供たちは歓声を上げながら飛び出し行きました。雪合戦をしたり大きな雪だるまを作ったりと、どの子も思いきり冬を満喫していました。寒さの中にも笑顔があふれる、思い出に残る一日となりました。（中越）



窪田小
ホームページ